

令和5年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立城北小学校

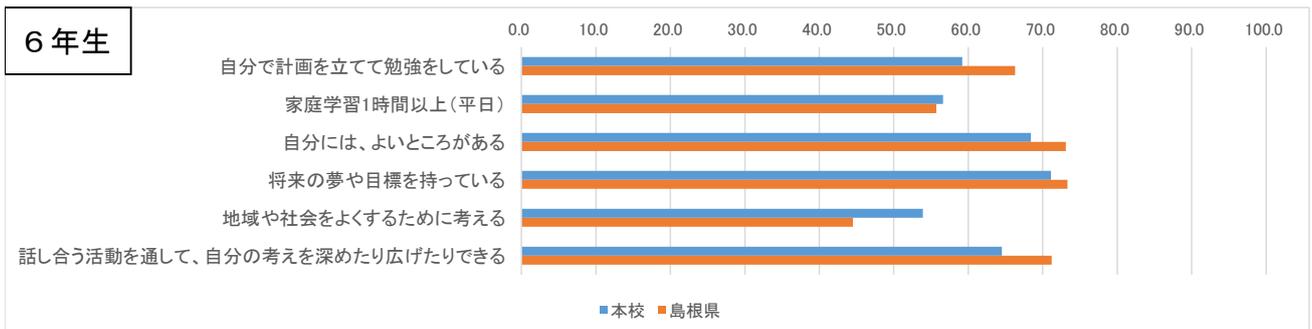
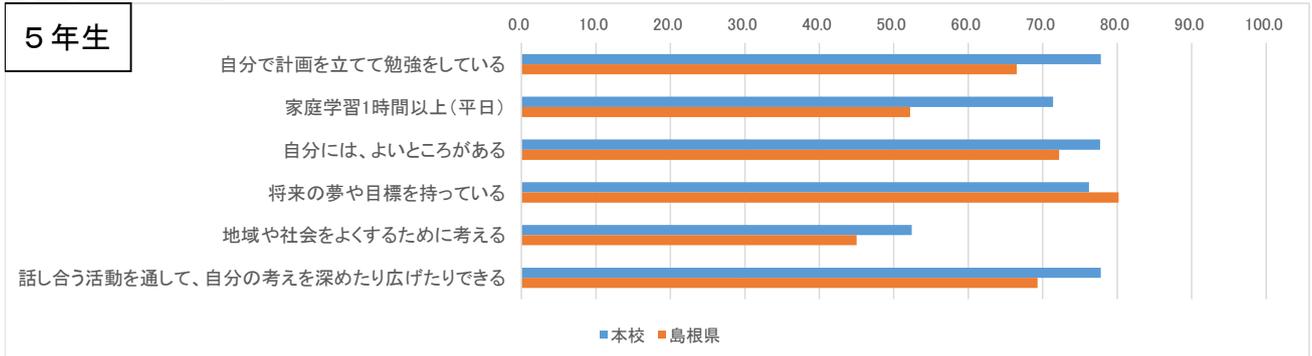
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
国語	○ほとんどの領域において目標値を上回っており、無回答率も低い。 粘り強く考える姿勢が伺える。 ●「文章を書く」ことが、比較的達成率が低い。指定された文字数で文章を書くことに課題がある。	○漢字の基礎的な学力は定着している。 ○「話すこと・聞くこと」の領域においては目標値を上回っている。 ●「文章を書くこと」が、全国平均を27.3下回っている。 ●「書くこと」の領域においては、全国平均を20.9下回っている。無回答が34.2%いることや、途中で終わっているような回答が多いことから、考えを条件に合わせて書く学習を積む必要がある。
算数	○どの項目も全国平均を上回っており、特に、主体的に学習に取り組む態度、活用やデータ活用といった低くなりがちな項目でもスコアが高く、学習に意欲的な姿が伺える。 ●「変化と関係」の領域は、他の領域が目標値を上回っている率に比べ高くなく、今後の伸びが期待される。	○昨年度の偏差値と比較すると0.7ポイント上昇している。 ○正答率70～80%の児童が多い。 ○問題の内容別では、「文字と式」「面積と体積」「拡大図と縮図」が、領域別では「図形」が全国平均を上回っている。 ●全国平均を下回っている項目が多く、課題があるといえる。特に問題の内容別では「比と比の値」「分数のかけ算わり算」に、領域別では「変化と関係」に課題がある。 ●思考の過程や結果などを、根拠となる事柄(わり算の性質等)をもとに説明することが難しい。

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
意識	○生活リズムがきちんと整い、家庭学習の時間を確保している。 ●将来の目標や夢を持っている児童が、島根県平均をやや下回っており、課題がある。	○本や新聞記事をよく読んでいる。 ○参考書や問題集、辞書を利用するなど、勉強に向かおうとする姿勢が見られる。 ●基本的な生活習慣に課題がある。 ●自ら進んで勉強することや計画的に勉強することに課題がある。

【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R5学力調査受検者数】

5年生 67名

6年生 87名

(欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)